

成果リスト

2015年4月～2016年3月

【論文】

1. 首藤光太郎・黒沢高秀 (2016) 酸性湖沼裏磐梯銅沼に初めて定着した水生維管束植物と分布拡大時期の推定, 水草研究会誌. (印刷中)
2. 黒沢高秀・首藤光太郎・高橋啓樹・森 康裕・阿部 武 (2016) 福島県裏磐梯五色沼湖沼群およびその周辺の植物相, 福島大学地域創造, 27(2). (印刷中)
3. 加藤沙織・藤井伸二・山下由美・根本秀一・葛西英明・黒沢高秀 (2016) 福島県あぶくま洞におけるヒナノキンチャク (ヒメハギ科) の大規模個体群, 分類, 16. (印刷中)
4. 菅原 惇・横尾善之 (2016) 裏磐梯毘沙門沼の集水域における降雨流出機構に関する研究, 東北地域災害科学研究, 52. (印刷中)
5. 蓮沼 遼・横尾善之 (2016) 猪苗代湖の pH の簡易推定モデル構築とその応用, 東北地域災害科学研究, 52. (印刷中)
6. 皆川光樹・横尾善之 (2016) 裏磐梯毘沙門沼集水域における降雨流出機構と質変動の関係, 東北地域災害科学研究, 52. (印刷中)
7. 藪崎志穂 (2016) : 福島県の湧水, 地下水の酸素・水素安定同位体分布特性. 福島大学地域創造, 27(2). (印刷中)
8. Sato, K., Ohira, H., Tsutsumi, T., and Kaneko, S. (2016) Intraspecific molecular phylogeny of a putative parthenogenetic pseudoscorpion, *Microbisium pygmaeum* (Iocheirata, Neobisiidae) (meeting abstract), Proceedings of the Arthropodan Embryological Society of Japan, 50. (in press)
9. Yamashita, Y., Izuno, A., Isagi, Y., Kurosawa, T. and Kaneko, S. (2016) Isolation and characterization of novel microsatellite loci for the endangered orchid, *Cypripedium japonicum* (Orchidaceae). Applications in Plant Sciences. 4(2), 1500097 (DOI: <http://dx.doi.org/10.3732/apps.1500097>).
10. Ohira, H., Kaneko, S. and Tsutsumi, T. (2016) Is Abdominal Tergal Chaetotaxy Reliable for Species Diagnosis of Japanese Soil-Dwelling *Mundochthonius* Pseudoscorpions (Pseudoscorpiones: Chthoniidae) ?, Proceedings of the Arthropodan Embryological Society of Japan, 50, 11-13.
11. Ohira, H., Kaneko, S. and Tsutsumi, T. (2016) Molecular Phylogeny of Three Soil-dwelling Species of the Genus *Mundochthonius* in Japan (Pseudoscorpiones: Chthoniidae), Proceedings of the Arthropodan Embryological Society of Japan, 49, 25.
12. Kimezawa, Y., Kaneko, S. and Tsutsumi, T. (2016) Molecular phylogeny of *Thrips* Genus-group (Thysanoptera: Thripidae) based on nuclear 18S rDNA sequences

- (meeting abstract), Proceedings of the Arthropodan Embryological Society of Japan, 50, 27.
13. 川崎興太・三部和哉 (2015) エコツーリズムとエコツーリズム地域推進組織の実態と問題点ーエコツーリズム地域推進組織に対するアンケート調査とヒアリング調査の結果を踏まえてー, 日本都市計画学会都市計画論文集, 50(1), 61-68.
  14. 川崎興太・三部和哉 (2015) 国立公園と国立公園制度に関する住民意識ー国立公園制度の再構築に向けた基礎研究ー, 日本都市計画学会都市計画報告集, 14, 13-20.
  15. 片岡香子・神野成美・長橋良隆・木村勝彦 (2015) 安達太良火山西麓, 酸川流域に分布するラハール堆積物: 過去 14000 年間の層序・年代と堆積過程, 火山, 60 (4), 461-475.
  16. Naito, Y.I., Okuda, K., Koganezawa, M. and Tsutsumi, T. (2015) Stable carbon and nitrogen isotopic composition of a whisker and fur from a stuffed 19th century specimen of the extinct Japanese river otter collected from inland Honshu, Japan, Mammal Study, 40, 265-269.
  17. 井上浩太・鈴木絢美・川越清樹 (2015) 東北地方日本海沿岸の積雪比較分析と考察, 土木学会論文集 G (環境), 71(5), I\_295-I\_304.
  18. 武田悠太・難波元生・塘 忠顕 (2015) 長瀬川及びその左支川・酸川における底生動物相, 福島生物, (58), 35-48.
  19. 大平 創・塘 忠顕 (2015) 福島県裏磐梯地域の河川における底生動物相, 福島生物, (58), 21-34.
  20. 三部和哉・川崎興太・星 優太・佐藤 歩 (2015) エコツーリズムガイドの実態とエコツーリズムガイドに関する問題対策の実施状況, 日本都市計画学会都市計画報告集, 14, 7-12.
  21. 廣瀬将也・横尾善之 (2015) 裏磐梯毘沙門沼への流入表流水の起源推定に向けた水質データ解析, 東北地域災害科学研究, 51, 207-212.
  22. 藤元大季・横尾善之 (2015) 裏磐梯毘沙門沼の上流域における雨水の貯留・流出過程の推定, 東北地域災害科学研究, 51, 201-206.
  23. 首藤光太郎・猪狩資子・黒沢高秀 (2015) ジンヨウイチヤクソウの新産地と東北地方南部の分布, 東北植物研究, (13), 23-27.
- 三浦 淳・渡辺泰世・横尾善之・藪崎志穂 (2014) 裏磐梯毘沙門沼における融雪期の流入表流量と水質の関係, 東北地域災害科学研究, 50, 245-250. (昨年度の報告書未掲載分)

【学会発表・国際会議発表】

1. 緒勝祐太郎・塘 忠顕, 福島県裏磐梯地域のオサムシ科甲虫群集～環境要因, 土壤動物との関係～, 第 76 回日本昆虫学会大会・第 60 回日本応用動物昆虫学会大会合同大会小集会 (第 20 回地表性甲虫談話会例会), 大阪府立大学, 大阪府堺市, 2016 年 3 月

28 日. (予定)

2. 山下由美・伊津野綾子・辻田有紀・黒沢高秀・井鷲裕司・兼子伸吾, クマガイソウ個体群の遺伝構造-断片化の遺伝的影響と種子繁殖の現状-, 第 63 回日本生態学会大会, 仙台国際センター, 宮城県仙台市, 2016 年 3 月 20-24 日. (予定)
3. 加藤沙織・水澤玲子・黒沢高秀, ネムノキが持つ頂生花と側生花の形態と繁殖機能の分化, 第 63 回日本生態学会大会, 仙台国際センター, 宮城県仙台市, 2016 年 3 月 20-24 日. (予定)
4. 猪瀬礼璃菜・黒沢高秀・兼子伸吾, シダ植物標本における *trnH-psbA* 遺伝子間領域の PCR 成功率および種内変異, 日本植物分類学会第 15 回大会, 富山大学, 富山県富山市, 2016 年 3 月 7 日.
5. 加藤沙織・根本秀一・山下由美・黒沢高秀, オゼノサワトنبとヒメミストンボ (ラン科) の分布と形態, 日本植物分類学会第 15 回大会, 富山大学, 富山県富山市, 2016 年 3 月 6-8 日.
6. 山下由美・佐藤晃平・佐藤なつき・黒沢高秀・兼子伸吾, 絶滅危惧植物クマガイソウ *Cypripedium japonicum* Thunb. (ラン科) の日本における生育状況と葉緑体 DNA の遺伝的多様性, 日本植物分類学会第 15 回大会, 富山大学, 富山県富山市, 2016 年 3 月 6-8 日.
7. 山口昌子・首藤光太郎・黒沢高秀, 磐梯朝日国立公園内の自然との調和を目指した別荘地の植物相, 日本植物分類学会第 15 回大会, 富山大学, 富山県富山市, 2016 年 3 月 6-8 日.
8. 藪崎志穂, 東北地方南部の地下水, 湧水の酸素・水素安定同位体分布状況-磐梯朝日国立公園を中心とした調査結果-, 第 5 回同位体環境学シンポジウム, 総合地球環境学研究所, 京都府京都市, 2015 年 12 月 25 日.
9. 藪崎志穂, 東北地方の地下水, 地表水の安定同位体分布状況-磐梯朝日国立公園を中心とした調査結果-. 第 5 回同位体環境学シンポジウム. 総合地球環境学研究所, 京都府京都市, 2015 年 12 月 25 日.
10. 首藤光太郎・兼子伸吾・黒沢高秀, イチヤクソウ属の 2 系統で生じた微妙に異なる菌従属栄養性, 東北植物学会第 5 回大会, 福島大学, 福島県福島市, 2015 年 12 月 20 日.
11. 兼子伸吾・松木 悠・猪瀬礼璃菜・陶山佳久・井鷲裕司, クローナル植物モウソウチクを用いた低線量放射線の遺伝的影響評価, 東北植物学会第 5 回大会公開シンポジウム, 福島県福島市, 2015 年 12 月 19 日.
12. 加藤沙織・水澤玲子・黒沢高秀, ネムノキが持つ頂生花と側生花の繁殖機能に関する比較研究, 日本植物学会第 79 回大会, 朱鷺メッセ, 新潟市, 2015 年 9 月 22 日.
13. 山下由美・伊津野彩子・辻田有紀・黒沢高秀・井鷲裕司・兼子伸吾, クマガイソウ個体群の遺伝構造および繁殖様式の現状, 日本植物学会第 79 回大会, 朱鷺メッセ, 新潟市, 2015 年 9 月 22 日.

14. 木目澤友梨恵・兼子伸吾・塘 忠顕, *Thrips* genus-group (アザミウマ目: アザミウマ亜科) に属するアザミウマ類の分子系統解析 (第 2 報), 日本昆虫学会第 75 回大会, 九州大学, 福岡県福岡市, 2015 年 9 月 20 日.
15. 緒勝祐太郎・塘 忠顕, 福島県裏磐梯地域におけるオサムシ科甲虫群集と環境要因の関係, 日本昆虫学会第 75 回大会, 九州大学, 福岡県福岡市, 2015 年 9 月 20 日.
16. 佐藤浩一・大平 創・塘 忠顕・兼子伸吾, 単為生殖種と推定されるチビコケカニムシの種内における分子系統学的研究, 日本動物学会第 86 回大会, 朱鷺メッセ, 新潟県新潟市, 2015 年 9 月 17 日.
17. 大平 創・兼子伸吾・塘 忠顕, 日本産土壌性 *Munodchthonius* 属 (カニムシ目) の分子系統解析に基づく分類学的再検討, 日本動物学会第 86 回大会, 朱鷺メッセ, 新潟県新潟市, 2015 年 9 月 17 日.
18. 大平 創・塘 忠顕, 福島県裏磐梯地域の河川における底生動物相について, 水生昆虫談話会第 400 回例会, ふくしま県民の森フォレストパークあだたら, 福島県大玉村, 2015 年 9 月 12 日.
19. 難波元生・内藤裕一・塘 忠顕, 福島県裏磐梯地域に生息するフロリダマミズヨコエビの食性解析, 水生昆虫談話会第 400 回例会, ふくしま県民の森フォレストパークあだたら, 福島県大玉村, 2015 年 9 月 12 日.
20. 林 宏至朗・兼子伸吾・塘 忠顕, 止水性ヒメシロカゲロウ属の一種 (カゲロウ目: ヒメシロカゲロウ科) の遺伝的多様性, 水生昆虫談話会第 400 回例会, ふくしま県民の森フォレストパークあだたら, 福島県大玉村, 2015 年 9 月 12 日.
21. 川崎興太・三部和哉, エコツアーリズムに関する住民意識—福島県北塩原村を事例として—, 日本建築学会 2015 年度大会 (関東), 東海大学湘南キャンパス, 神奈川県平塚市, 2015 年 9 月 4 日.
22. 黒沢高秀・荒井浩平・難波謙二・薄葉 満・鬼多見 賢・林 義昭, 猪苗代湖の水生植物相の過去からの変化と現在の危機的な状況, 水草研究会第 37 回全国集会, 福島大学, 福島県福島市, 2015 年 8 月 22 日.
23. 首藤光太郎・黒沢高秀, 裏磐梯の水生植物とその変遷 30 年間で失われた水草, 新たに見つかった水草, 水草研究会第 37 回全国集会, 福島大学, 福島県福島市, 2015 年 8 月 22 日.
24. Naito, Y.I., Drucker, D.G., Chikaraishi, Y., Ohkouchi, N., Germonpré, M. and Bocherens, H. Amino acid nitrogen isotopic constraints on the diet of cave bears (*Ursus spelaeus*) from Goyet Cave, Belgium: insights into the paleoecological reconstruction, 国際第四紀学連合第 19 回大会, 名古屋国際会議場, 愛知県名古屋市, 2015 年 7 月 29 日.
25. Kimezawa, Y., Kaneko, S. and Tsutsumi, T. Molecular phylogeny of *Thrips* genus-group (Thysanoptera: Thripidae) based on nuclear 18S rDNA sequences, 第

- 51 回日本節足動物発生学会, 休暇村裏磐梯, 福島県北塩原村, 2015 年 6 月 13 日.
26. Ohira, H., Kaneko, S. and Tsutsumi, T. Molecular phylogeny of genus *Mundochthonius* (Pseudoscorpiones: Chthoniidae) reveals the existence of multiple cryptic taxa and their complex distribution pattern, 第 51 回日本節足動物発生学会, 休暇村裏磐梯, 福島県北塩原村, 2015 年 6 月 13 日.
  27. Sato, K., Ohira, H., Tsutsumi, T. and Kaneko, S. Intraspecific molecular phylogeny of putative parthenogenetic pseudoscorpion, *Microbisium pygmaeum* (Iocheirata, Neobisiidae), 第 51 回日本節足動物発生学会, 休暇村裏磐梯, 福島県北塩原村, 2015 年 6 月 13 日.
  28. 藪崎志穂, 安定同位体を利用した裏磐梯地域の地下水流動の推定(講演番号: HTT31-P14), 地球惑星科学連合 2015 年合同大会, 幕張メッセ国際会議場, 千葉県千葉市美浜区, 2015 年 5 月 27 日.
  29. 大平 創・兼子伸吾・塘 忠顕, 日本産土壌性 *Mundochthonius* 属 (カニムシ目: ツチカニムシ科) の分子系統解析に基づく分類学的研究, 第 38 回日本土壌動物学会大会, 香川大学, 香川県三木町, 2015 年 5 月 24 日.

#### 【講演】

1. 黒沢高秀, 裏磐梯とラムサール登録湿地, ラムサール条約について勉強会, 裏磐梯エコツーリズム協会, 休暇村裏磐梯, 福島県北塩原村, 2015 年 11 月 4 日.
2. 黒沢高秀, 県内の野生植物の生育情報と自然保護, 二本松市市民大学セミナー, 二本松中央公民館, 福島県二本松市, 2015 年 4 月 4 日.

#### 【受賞】

1. Arata, E., Yoshitaka, T. (Endo, A. and Takagai, Y.) Discovery of Imogolite-like Aluminumsilicate-based Colloidal Stumpy Hollow Nanoparticles in Goshiki-numa Pond Community and Its Electron Tomographic Analysis, Best Poster Award (ポスター), Royal Society of Chemistry Tokyo International Conference, 千葉県幕張メッセ, 千葉県千葉市, 2015 年 9 月 2-3 日.